

# 砂防だより



八重桜の咲く頃（富士宮市上井出）

新年度のご挨拶	2
砂防課職員の紹介	
平成24年度の行事予定	3
土砂災害防止月間	
<b>平成24年度砂防関係当初予算</b>	4
<b>あなたのまちの安全度</b>	6
警戒避難体制整備の取り組み	8
土砂法改正	10
<b>「土砂災害防止に関する絵画・作文」優秀作品の表彰</b>	12
砂防事業における協働の取り組み	14
インフォメーション	15
募集コーナー	16
土木事務所企画担当者の紹介	

## **速報** 平成24年度 砂防関係当初予算

## **特集** あなたのまちの安全度

### 土砂災害防止に関する絵画・作文 優秀作品の表彰



全国治水砂防協会静岡県支部

# 新年度の御挨拶

陽春の候、会員の皆様には、益々御健勝で御活躍のこととお慶び申し上げます。  
また、日頃から砂防関係事業に対し御支援御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は台風12号や15号などによる1,000ミリを越す記録的な豪雨などにより和歌山県や奈良県をはじめとし、日本各地で1,422件の土砂災害が発生しました。本県においても例年の倍にあたる102件の土砂災害が発生しましたが、このうち35件で既設の擁壁などの防止施設により崩壊土砂や倒木から人家を保全する効果を発揮いたしました。県ではこのように土砂災害から県民の生命と財産を守る安全で安心して暮らせる社会を実現するため、土砂災害防止施設の整備などのハード対策を鋭意進めてまいります。

また、本県の総合計画の目標「土砂災害による死者0人」を達成するため、ハード対策とともに、土砂災害警戒区域の指定などのソフト対策を推進する総合的な土砂災害対策を進めております。土砂災害から人的被害を防ぐため、最も効果的な住民の警戒避難行動が適時適切に行えるよう、市町の避難勧告の発令や住民の自主避難などを支援する土砂災害警戒情報の発表やその警戒情報の捕捉情報、土砂災害危険箇所図等のインターネットによる公表など、警戒避難行動を支援するソフト対策にも取り組んでまいります。

いずれの施策につきましても、会員の皆様との協調、連携により大きな成果をなすものでありますので、会員の皆様方には、今後ともより一層の御支援と御協力をお願い申し上げます。

平成24年4月1日

全国治水砂防協会静岡県支部 常任理事

岡田 康身

## 交通基盤部河川砂防局砂防課

TEL 054-221-3042  
FAX 054-221-3564

河川砂防局技監

岡田 康身

☎3040

砂防課長

松本比呂志

☎3382

課長代理兼土砂災害対策班長

北沢 隆夫

☎3382

- 課長の代理 ●総合土砂災害対策
- 土砂災害対策班の総括

### 砂防班

### 傾斜地保全班

### 土砂災害対策班

班長代理

杉山 一仁

- 砂防班の総括
- 直轄砂防事業の調整

主査

佐野 裕

- 補助砂防事業

主任

中戸川達矢

- 県単砂防事業
- 演習場地区周辺障害防止事業

マイクロ  
340

班長

杉本 敏彦

- 傾斜地保全班の総括

主査

海野 定廣

- 地すべり事業(農地)
- 土砂災害警戒情報

主査

古橋 衛

- 地すべり事業(林野)
- 県単急傾斜地事業

土砂災害  
110番  
☎3042

☎3041

マイクロ  
341

主査

油井 克之

- 警戒避難体制の促進
- 砂防指定地の管理

主任

土屋 勇太

- 地すべり事業(国土交通省)
- 情報基盤整備事業

主任

廣瀬 俊雅

- 補助急傾斜地事業

☎3043

土砂災害  
110番  
☎3044

主査

三谷 真史

- 土砂災害防止法

技師

小長谷美佳

- 土砂災害防止月間
- 土砂災害防止講習会
- 急傾斜県費補助事業

砂防協会

勝見 友華

- 砂防協会関係の事務・経理

※指定地管理及び砂利・碎石関係事務等については、「河川砂防管理課」で担当します。

河川砂防管理課 ☎3028 (課長)松本忠智

河川砂防管理班 ☎3034 (班長)小澤和弘、井澤真哉 (主査)望月志恵

## 【平成24年度の行事予定】

月 日	時刻	活 動	会場等
4月 19日(木)	11:00	全国治水砂防協会静岡県支部会計監査	静岡市内
5月 16日(水)	11:00	(社)全国治水砂防協会平成24年度通常総会	砂防会館(東京都)
25日(金)	14:00	全国治水砂防協会静岡県支部役員会	静岡市内
25日(金)	15:00	全国治水砂防協会静岡県支部平成24年度通常総会	静岡市内
6月 1~30日		土砂災害防止月間	静岡県内各地
1~ 7日		がけ崩れ防災週間	静岡県内各地
2日(土)		みんなで防ごう土砂災害(土砂災害防止説明会)の開催	静岡市(青葉シンボルロード)
3日(日)		土砂災害に対する全国統一防災訓練	静岡市ほか
8月23~25日		市町長等砂防事業県外視察	未 定
11月 上 旬		市町等砂防担当職員研修	未 定
中 旬		東海4県協会支部長・砂防課長合同会議	三重県
20日(火)	11:00	土砂災害から人命と地域を守る砂防会議	砂防会館(東京都)
3月 中 旬		砂防および地すべり防止講習会	砂防会館(東京都)

※ 太字の行事について、会員の積極的なご参加をお願い申し上げます。

## 土砂災害防止月間 6月1日▶30日

## がけ崩れ防災週間 6月1日▶ 7日

土石流、地すべり、がけ崩れなどの土砂災害は、主に雨などが原因となって発生します。梅雨時は雨が多く土砂災害が発生しやすい時期です。近年は異常な集中豪雨による被害が増えていますので、雨が降りだしたら気象情報などに注意しましょう。

毎年、6月を土砂災害防止月間として、土砂災害防止について県民の理解や関心を深めるため、国、県、市町などの関係機関が連携し、防災パトロール、啓発チラシの配布、講習会を実施します。

### 行 事 予 定

6月 2日	みんなで防ごう土砂災害(土砂災害防止説明会)の開催(青葉シンボルロード)
6月 3日	土砂災害に対する全国統一防災訓練
6月1~30日	急傾斜地パトロール(重点実施)
6月1日~ 9月15日	土砂災害防止に関する作品募集



2011みんなで防ごう土砂災害(土砂災害防止説明会)の様子

速報

平成24年度

当初予算

砂防関係  
予算

96億277万円余

平成24年度当初予算が平成24年2月県議会定例会において可決され、静岡県一般会計の歳出総額は1兆1,306億円で、前年度に比べ18億円の減、対前年度比99.8%でした。

砂防関係事業の予算総額は96億277万円で、前年度より約8億903万円の増、対前年度比110.2%となりました。主な内訳は次のとおりです。

1 一般公共事業

65億4,000万円(前年度当初比116.4%)

国の補助や交付金を得て、溪流、急傾斜地等に砂防施設等の整備を行うとともに、「土砂災害防止法」に基づく区域指定のための基礎調査等を実施します。

2 県単独事業

19億7,400万円(前年度当初比100.1%)

国庫補助事業に採択されない箇所について、砂防、地すべり防止、急傾斜地崩壊防止工事を行うとともに、緊急総合治水、緊急輸送路関連土砂災害対策等を実施します。

3 国直轄事業費負担金

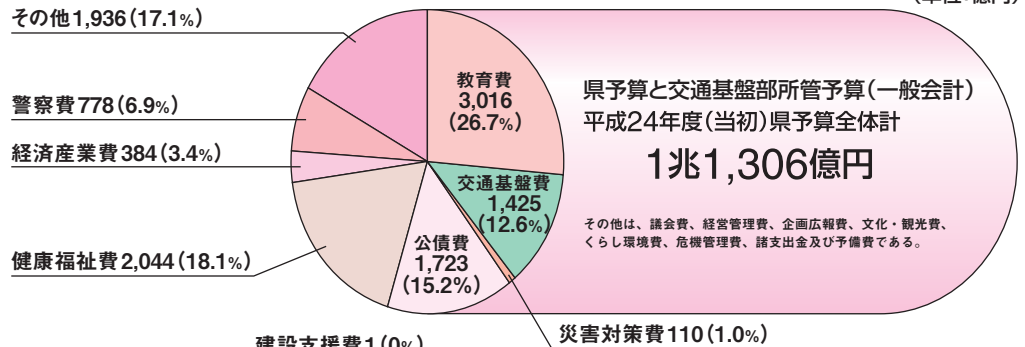
11億1,100万円(前年度当初比100.0%)

富士山、安倍川、狩野川において、国土交通省が行う直轄砂防事業及び、由比地区直轄地すべり対策事業に対する県負担金です。

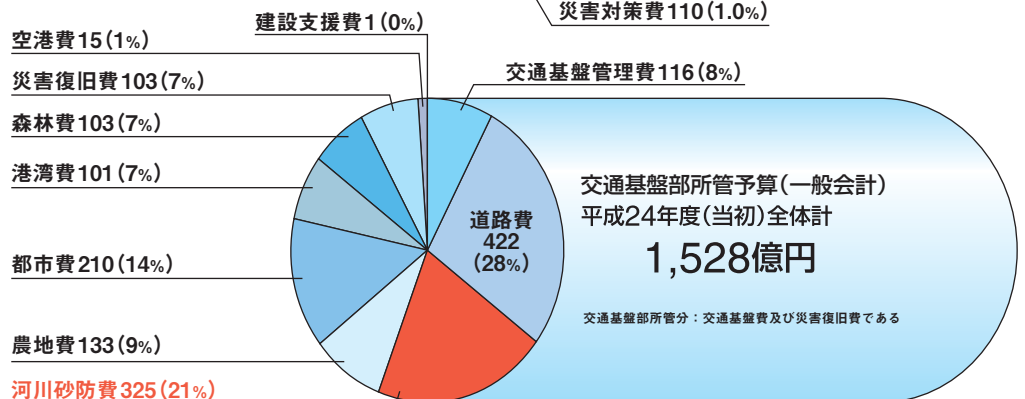
静岡県の砂防関係予算

(単位:億円)

● 県予算と交通基盤部予算 (平成24年度当初)



● 交通基盤部所管予算 (平成24年度当初)

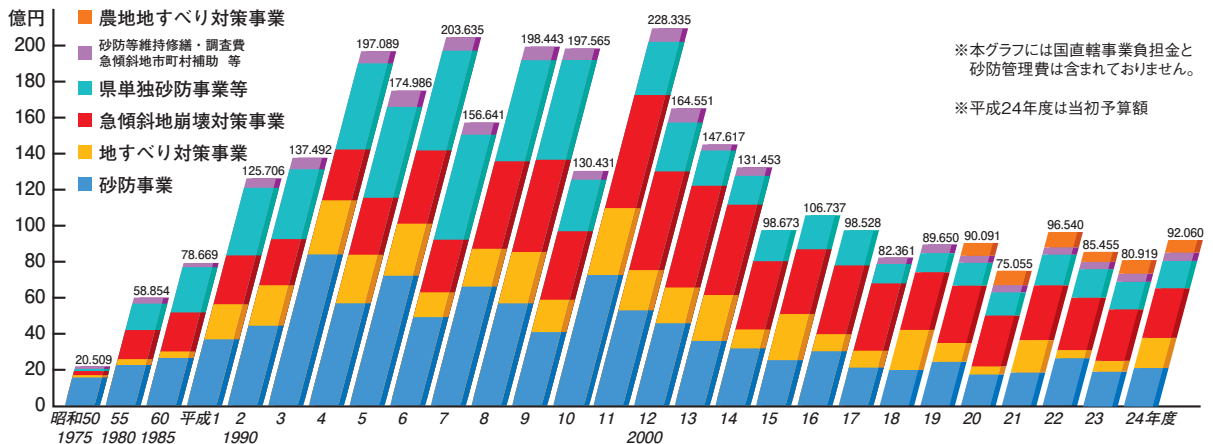


(単位:千円、%)

平成24年度砂防関係事業等予算額調書

Table with columns for '事業名' (Project Name), '平成24年度' (FY2024), and '平成23年度' (FY2023). It details various sand prevention projects like '砂防管理費', '河川改良費', and '砂防費' across different administrative levels.

砂防関係事業費の推移



# あなたのまちの安全度

静岡県は、山地が多く、地形的に急峻で、脆い地質が全県的に分布し、15,193箇所もの土砂災害危険箇所があります。

県では、土砂災害から県民の生命・身体を守るため、砂防えん堤・擁壁などの土砂災害防止施設の整備(ハード対策)とともに、住民への危険箇所の周知(ハザードマップの配布、危険箇所表示板の設置)、土砂災害警戒情報伝達機器の整備などのソフト対策を実施しています。

## 市町別土砂災害危険箇所数とソフト対策の実施状況

(平成24年3月31日 現在)

所管 土木	市町名	土砂災害危険箇所数				土砂災害警戒区域指定状況				警戒区域 ハザード マップ	危険箇所 表示板 設置数	情報機器の整備	
		土石流	地すべり	急傾斜地	計	土石流	地すべり	急傾斜地	計			機器の種類	設置年度
下田	下田市	235		311	546	235		308	543	6	238	CATV、メール	H14
	東伊豆町	23	6	56	85	22		55	77		57	CTI、電話応答	H22
	河津町	92	5	112	209						110	CATV、有線電話、メール	H14
	南伊豆町	252	1	245	498			18	18		215	メール	H14
	松崎町	92	1	128	221	94		127	221		144	CTI、同報無線、メール	H16
	西伊豆町	86	1	116	203	87		124	211	211	136	CTI、電話応答、メール	H19
	小計	780	14	968	1,762	438		632	1,070	217	900		
熱海	熱海市	98	1	167	266	67		104	171		202	CTI、同報無線	H16
	伊東市	105	2	216	323	54		99	153	92	169	CATV	H15
	小計	203	3	383	589	121		203	324	92	371		
沼津	沼津市	116		169	285	104		139	243	102	180	同報無線	H15
	三島市	23		82	105			30	30	30	55	同報、電話、CTI、メール	H17
	御殿場市	30		7	37						17	同報無線戸別受信機	他費
	裾野市	44		38	82			5	5		54	同報無線戸別受信機	他費
	伊豆市	480	8	371	859	84		72	156		627	CTI、電話応答、メール	H18
	伊豆の国市	103	1	198	302	100		186	286		135	同報無線、電話応答	H15(旧大仁)
	函南町	32	1	74	107	2		9	11		46	メール	H21
	清水町	2		16	18	2		5	7	7	7	戸別受信機	他費
	長泉町	2		29	31			3	3		13	同報無線戸別受信機	他費
	小山町	47		61	108	47		57	104		71	同報無線戸別受信機	他費
小計	879	10	1,045	1,934	339		506	845	139	1,205			
富士	富士宮市	107	1	275	383	47		133	180	145	186	同報、電話、メール	H16、H20
	富士市	57	1	168	226	5		95	100	58	84	コミュニティFM送信	H17
	小計	164	2	443	609	52		228	280	203	270		
静岡	静岡市	919	11	1,783	2,713	314		524	838	177	1,366	CTI	H18
	小計	919	11	1,783	2,713	314		524	838	177	1,366		
島田	島田市	198	26	493	717	70		165	235	206	379	インターネット	H14
	焼津市	24	1	48	73	24		41	65	64	57	電話応答	H23
	藤枝市	205	27	446	678	101		205	306	89	325	藤枝:CTI 岡部:同報無線	H14
	牧之原市	44	2	320	366	6		108	114	79	66	同報無線戸別受信機	他費
	川根本町	42		143	185	42		131	173		184	同報無線	H19
	吉田町			6	6						2	同報無線戸別受信機	他費
小計	513	56	1,456	2,025	243		650	893	438	1,013			
袋井	磐田市	66		211	277	8		68	76	28	44	CTI、メール	H19
	掛川市	134	11	881	1,026	64		424	488	351	149	同報無線、電話応答、メール	H15、H16
	袋井市	32		220	252	19		101	120	39	45	CTI	H16
	菊川市	44		423	467	24		187	211	86	98	CTI、メール	H16
	御前崎市	12		324	336	5		110	115	19	26	同報無線戸別受信機	他費
	森町	59	5	364	428			3	3	3	54	同報無線、電話応答	H15
小計	347	16	2,423	2,786	120		893	1,013	526	416			
浜松	天竜区	292	66	898	1,256	252		762	1,014		567	CTI、同報無線	H13~H15
	天竜区以外	148	5	1,183	1,336	47		366	413		278	同報無線、電話応答	H15(旧引佐)
	浜松市計	440	71	2,081	2,592	299		1,128	1,427	1,101	845		
	湖西市	2		181	183			97	97	47	50	防災機器整備済み	他費
小計	442	71	2,262	2,775	299		1,225	1,524	1,148	895			
合計		4,247	183	10,763	15,193	1,926		4,861	6,787	2,940	6,436		

■警戒区域ハザードマップ：土砂災害防止法7条3項に定められた、市町村が作成するハザードマップ ■CTI：予め登録された住民の方々へ自動的に電話連絡するシステム



静岡県の土砂災害情報は、  
<http://sabougis.pref.shizuoka.jp/>  
 でご覧になれます。

に、「土砂災害防止法」に基づく土砂災害警戒区域等の区域指  
 注対策を合わせた、総合的な土砂災害対策を進めています。

## 市町別ハード対策(土砂災害防止施設の整備)の実施状況

(平成24年3月31日 現在)

所管 土木	市町名	土石流			地すべり			急傾斜地			合 計		
		要対策 渓流数	概 成 渓流数	整備率 (%)	要対策 箇所数	概 成 箇所数	整備率 (%)	要対策 箇所数	概 成 箇所数	整備率 (%)	要対策 箇所数	概 成 箇所数	整備率 (%)
下田	下田市	94	16	17.0				164	28	17.1	258	44	17.1
	東伊豆町	16	8	50.0	6	1	16.7	38	7	18.4	60	16	26.7
	河津町	53	13	24.5	5	2	40.0	44	13	29.5	102	28	27.5
	南伊豆町	119	10	8.4	1	1	100.0	131	38	29.0	251	49	19.5
	松崎町	71	7	9.9	1	1	100.0	77	20	26.0	149	28	18.8
	西伊豆町	64	16	25.0	1			67	18	26.9	132	34	25.8
	小 計	417	70	16.8	14	5	35.7	521	124	23.8	952	199	20.9
熱海	熱海市	91	17	18.7	1			95	13	13.7	187	30	16.0
	伊東市	82	23	28.0	2	1	50.0	110	25	22.7	194	49	25.3
	小 計	173	40	23.1	3	1	33.3	205	38	18.5	381	79	20.7
沼津	沼津市	96	20	20.8				128	68	53.1	224	88	39.3
	三島市	15	2	13.3				39	16	41.0	54	18	33.3
	御殿場市	8	5	62.5				3			11	5	45.5
	裾野市	23	10	43.5				24	6	25.0	47	16	34.0
	伊豆市	328	60	18.3	8	1	12.5	148	38	25.7	484	99	20.5
	伊豆の国市	74	3	4.1	1			82	29	35.4	157	32	20.4
	函南町	14	4	28.6	1			32	6	18.8	47	10	21.3
	清水町	2	1	50.0				11	1	9.1	13	2	15.4
	長泉町	1						18	3	16.7	19	3	15.8
	小山町	35	9	25.7				37	20	54.1	72	29	40.3
小 計	596	114	19.1	10	1	10.0	522	187	35.8	1,128	302	26.8	
富士	富士宮市	66	15	22.7	1			81	20	24.7	148	35	23.6
	富士市	48	16	33.3	1	1	100.0	55	30	54.5	104	47	45.2
	小 計	114	31	27.2	2	1	50.0	136	50	36.8	252	82	32.5
静岡	静岡市	540	120	22.2	11	3	27.3	654	288	44.0	1,205	411	34.1
	小 計	540	120	22.2	11	3	27.3	654	288	44.0	1,205	411	34.1
島田	島田市	83	16	19.3	26	7	26.9	132	66	50.0	241	89	36.9
	焼津市	13	7	53.8	1	1	100.0	25	20	80.0	39	28	71.8
	藤枝市	69	26	37.7	27	7	25.9	117	59	50.4	213	92	43.2
	川根本町	23	4	17.4				33	11	33.3	56	15	26.8
	牧之原市	13	11	84.6	2	3	150.0	57	22	38.6	72	36	50.0
	吉田町							3	2	66.7	3	2	66.7
小 計	201	64	31.8	56	18	32.1	367	180	49.0	624	262	42.0	
袋井	御前崎市	1						33	18	54.5	34	18	52.9
	磐田市	20	1	5.0				33	3	9.1	53	4	7.5
	掛川市	39	1	2.6	11	7	63.6	102	23	22.5	152	31	20.4
	袋井市	7						30	10	33.3	37	10	27.0
	菊川市	9	2	22.2		1		84	31	36.9	93	34	36.6
	森町	23	5	21.7	5	1	20.0	26	3	11.5	54	9	16.7
小 計	99	9	9.1	16	9	56.3	308	88	28.6	423	106	25.1	
浜松	天竜区	128	46	35.9	66	21	31.8	306	69	22.5	500	136	27.2
	天竜区以外	43	9	20.9	5	3	60.0	281	62	22.1	329	74	22.5
	浜松市計	171	55	32.2	71	24	33.8	587	131	22.3	829	210	25.3
	湖西市							54	9	16.7	54	9	16.7
小 計	171	55	32.2	71	24	33.8	641	140	21.8	883	219	24.8	
合 計		2,311	503	21.8	183	62	33.9	3,354	1,095	32.6	5,848	1,660	28.4

■土石流危険渓流はH15公表による危険渓流 I ■急傾斜地崩壊危険箇所はH15公表による危険箇所 I

# 土砂災害に対する

# 警戒避難体制整備促進の取り組み

## 1 土砂災害警戒区域等の指定

土砂災害防止法に基づき、県では土砂災害警戒区域の指定を行っています。平成23年度は1,243区域を指定し、累計で6,787区域となっています（P6「あなたのまちの安全度」参照）。指定箇所については、市町は、警戒区域毎の警戒避難体制に関する事項、災害時要援護者施設への情報伝達方法などを地域防災計画に定め、ハザードマップを作成・配布することになっており、平成23年度末までに2,940箇所43%となっています。

県はハザードマップの作成事例や「土砂災害警戒区域における警戒避難体制整備ガイドライン」を配布するなどし市町を支援しています。

指定区域は、砂防課・関係土木事務所・関係市町で縦覧するほか、砂防課ホームページで公開しています。

警戒区域の指定と対応状況

(平成24年3月31日現在)

市町名	土砂災害警戒区域	ハザードマップ配布	市町名	土砂災害警戒区域	ハザードマップ配布
下田市	543	6	富士市	100	58
東伊豆町	77		静岡市	838	177
南伊豆町	18		島田市	235	206
松崎町	221		焼津市	65	64
西伊豆町	211	211	藤枝市	306	89
熱海市	171		牧之原市	114	79
伊東市	153	92	川根本町	173	
沼津市	243	102	磐田市	76	28
三島市	30	30	掛川市	488	351
裾野市	5		袋井市	120	39
伊豆市	156		菊川市	211	86
伊豆の国市	286		御前崎市	115	19
函南町	11		森町	3	3
清水町	7	7	浜松市	1,427	1,101
長泉町	3		湖西市	97	47
小山町	104		<b>32市町</b>	<b>6,787</b>	<b>2,940</b>
富士宮市	180	145			

河津町、御殿場市、吉田町は未指定

## 2 全国統一土砂災害防災訓練の実施：6月3日(日)

集中豪雨による土砂災害が発生した場合に備え、警戒避難体制の確認と防災意識の高揚を目的に、県内35市町において実施します（昨年度は住民や行政関係者など2,775人が訓練に参加）。訓練では、土砂災害警戒情報の発表後に住民が避難所まで避難するなど、実践的な訓練を主体に構成され、災害時要援護者に対する支援や土砂災害防止講習会なども実施します。

## 3 土砂災害防止講習会等の実施

被災から逃れるには、行政からの防災情報や現地の実況に加え、住民の「適切な判断と行動」が必要です。このため、土砂災害についての知識をいざという時に活用していただくよう、県では土砂災害防止講習会や小中学校への出前講座などを行っています。また、土砂災害防止講習会の受講者の中から土砂災害危険箇所のある地区の受講者を「防災連絡員」として登録し、平常時の監視体制や警戒避難体制の強化を図っています。

県職員が説明に伺いますので、市町で実施している防災講座等に積極的に御活用してください。

### 平成23年度 土砂災害防止講習会の実績

開催日	主体	人数	開催日	主体	人数	開催日	主体	人数
6月4日 (訓練)	掛川市	90人	6月5日 (訓練)	牧之原市	49人	7月27日	菊川市	36人
	袋井市	69人		浜松市	77人	10月19日	静岡市	30人
6月5日 (訓練)	東伊豆町	76人		川根本町	71人	12月4日	伊豆の国市	83人
	伊東市	62人		西伊豆町	74人	1月23日	藤枝市	23人
	焼津市	314人		森町	120人	1月29日	袋井市	150人
	藤枝市	184人	6月16日	藤枝市	115人	21回	17市町	1,853人
	熱海市	70人	6月18日	伊豆の国市	38人			
島田市	51人	6月26日	清水町	71人				



# 4

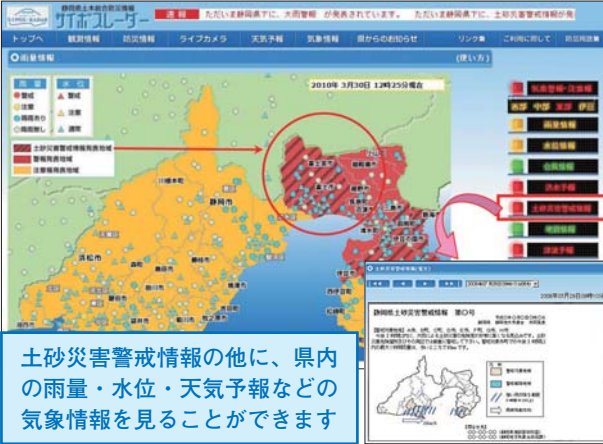
## 活用しよう!! 「土砂災害警戒情報」で「早めの避難」

### ●土砂災害警戒情報を入手する!

土砂災害警戒情報は地デジ、パソコン、携帯電話等から入手することができます。土砂災害から命を守るためには、刻々と変化する気象情報をいち早く入手し、最新の情報をもとに行動を起こすことが重要です。

#### パソコンから入手!!

※サイポスレーダー (<http://sipos.shizuoka2.jp/>)  
・土砂災害警戒情報の発表文をみることができます。



土砂災害警戒情報の他に、県内の雨量・水位・天気予報などの気象情報を見ることができます

#### 携帯電話から入手!!!

※サイポスレーダー携帯版 (<http://sipos.shizuoka2.jp/m/>)  
・土砂災害警戒情報の発表文をみるすることができます。

下記コードを携帯電話で読み取ってください。



土砂災害警戒情報  
8/10(月) 15:45  
静岡県土砂災害警戒情報 第6号  
平成21年8月10日  
静岡県静岡地方気象台共同発表

【警戒対象地域】  
伊豆市  
【警戒解除地域】  
焼津市、牧之原市

【警戒文】  
《一部警戒解除》降り続いた大雨のため引き続き土砂災害の危険度が非常に高くなっています。土砂災害危険箇所及びその周辺では警戒を強めてください。



静岡県土木総合防災情報

発表中の警戒情報

- ★気象警報・注意報
- ☆雨量情報
- ★水位情報
- ☆台風情報
- ★洪水予報

★：警戒レベル  
☆：注意レベル

メインメニュー

- ①注意報警報
- ②雨量情報
- ③水位情報
- ④台風情報
- ⑤ポイント予報
- ⑥メッシュ降雨予測
- ⑦河川流域平均雨量予測
- ⑧これまでの雨雲の様子
- ⑨これまでの雨雲の様子
- ⑩洪水予報
- ☑土砂災害警戒情報
- ⑪地震情報

※気象庁ホームページ (<http://www.jma.go.jp/>) からも土砂災害警戒情報の発表文をみるすることができます。

- ☆砂防課が提供する補足情報配信サイト (<http://sabo-keikai.pref.shizuoka.jp/>) では、1km四方ごとに危険度を知ることができます。
- ☆自分が住んでいる市町に、土砂災害警戒情報が発表されると、市町は避難するレベルに達した地区に対し、避難勧告等を発令する可能性があります。市町からの情報には十分注意して下さい。
- ☆また、少しでも危険を感じた場合は、速やかに自主避難をして下さい。ただし、避難する際には周囲の状況に注意し、場合によっては、自宅の高層階の斜面とは反対側の部屋へ一時避難するなど、状況に応じた避難も必要になります。

# 5 「土砂災害から命を守るポケットブック」の発行

このたび、「土砂災害から命を守るポケットブックー地域防災力を高めるためにー」(静岡県版)を作成しました。

この小冊子は、防災リーダーや住民の方々「日頃の備え」と「早めの避難」を実践していただき、土砂災害の犠牲とならないよう的確な避難を心がけていただくために、作成・発行したものです。

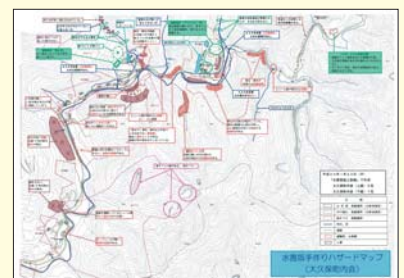
主に、防災連絡員の方々に配布する予定ですので、ぜひ御活用ください。



## 地域の防災力を高めよう! ~適切に避難するために~

地域住民がみんな安全に避難することができるように、地区独自の避難ルールなどをつくることも地域の防災力を高める手段の一つとなります。

地域の災害特性を知るために、土砂災害の危険箇所やこれまでの経験や先人からの言い伝えをもとに、土砂災害の予兆現象や安全な避難場所、そこまでの避難経路などを地域全体で話し合って地図にまとめてはどうでしょうか。



藤枝市と大久保町内会が作成した手づくりのハザードマップ

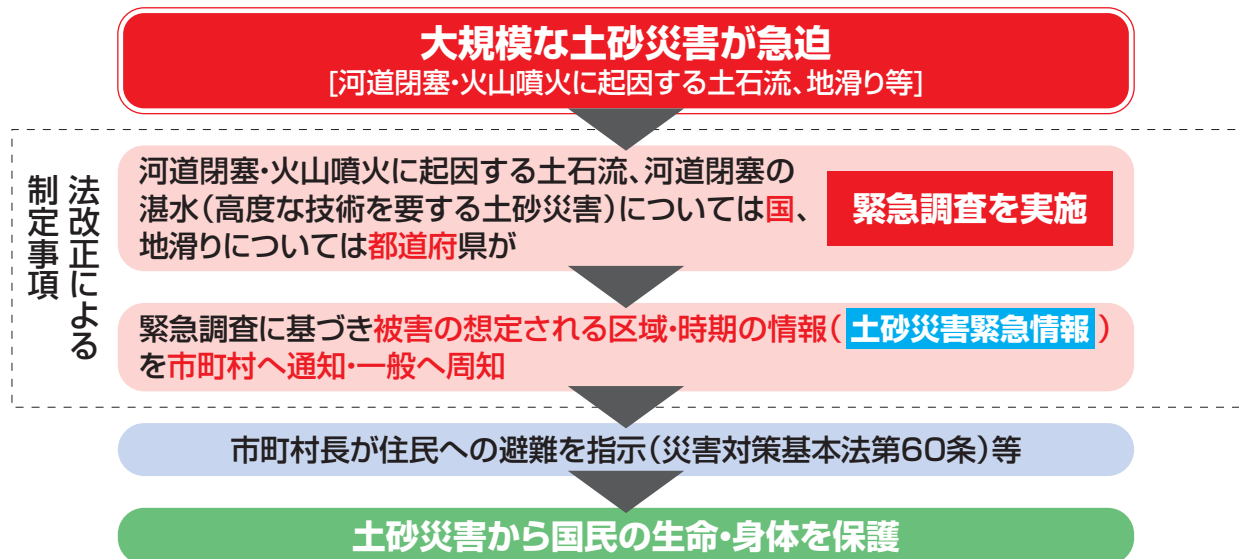
# 土砂災害防止法の一部改正に基づく

平成23年5月に改正された土砂災害防止法では、土砂災害が急迫している状況において、市町村が適切に住民の避難指示の判断を行えるよう特に高度な技術を要する土砂災害『河道閉塞や火山噴火に起因する土石流』については国土交通省が、その他の土砂災害『地すべり』は都道府県が緊急調査等を実施することとなります。

砂防課では、同法に規定される大規模な土砂災害が発生した場合、迅速かつ円滑な緊急調査の実施を目的とした『緊急調査対応マニュアル(地すべり対策編)』を策定しました。

今後、土木、農林事務所職員及び市町防災担当職員を対象に大規模な土砂災害における緊急調査の手順や日頃からの備えなどについて、雨期前を目途に説明会を行ない、緊急調査の実施に万全を期す予定です。

## ～土砂災害防止法の一部改正に基づく「緊急調査」及び「土砂災害緊急情報」の概要について～



### ■ 緊急調査(法第26条、27条)

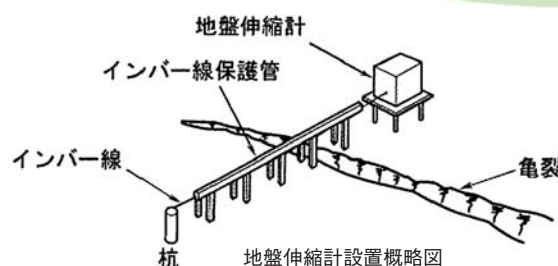
重大な土砂災害の急迫している状況において、土砂災害が想定される土地の区域及び時期を明らかにするため、地滑りについては、都道府県が緊急調査を行います。

緊急調査を行う場合とは…

- ・地滑りにより地割れや建築物等に亀裂が発生又は広がりつつある場合
- ・おおむね10戸以上の人家に被害が想定される場合

緊急調査の実施内容は…

- ・亀裂等の発生状況の確認
- ・地滑りの移動量の観測 等



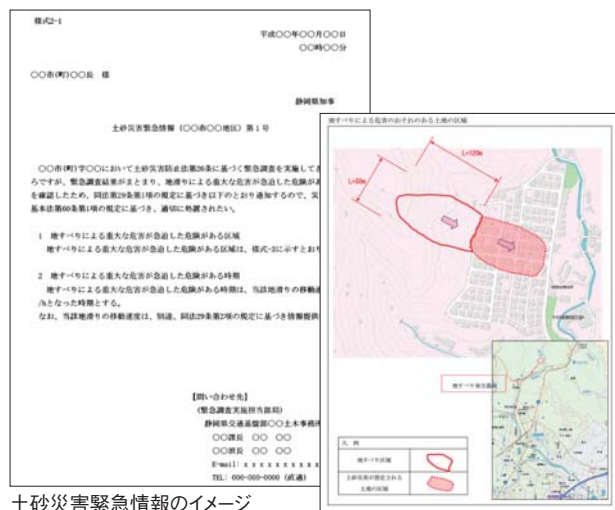
# 緊急調査について

## ■土砂災害緊急情報（法第29条）

都道府県は、緊急調査の結果に基づき当該地滑りが想定される土地の区域及び時期に関する情報『土砂災害緊急情報』を関係自治体の長に通知するとともに、一般に周知します。

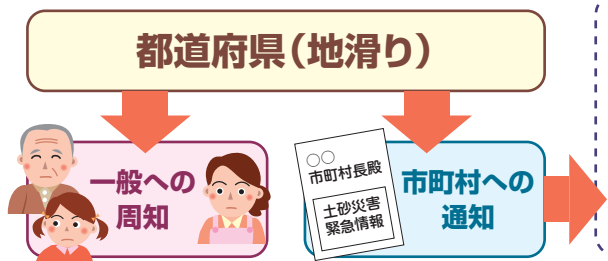
土砂災害緊急情報の内容は…

- ・被害が想定される区域及び時期に関する情報
- ・最新の測量成果や専門家の現地調査による情報



土砂災害緊急情報のイメージ

## ■土砂災害緊急情報の流れ

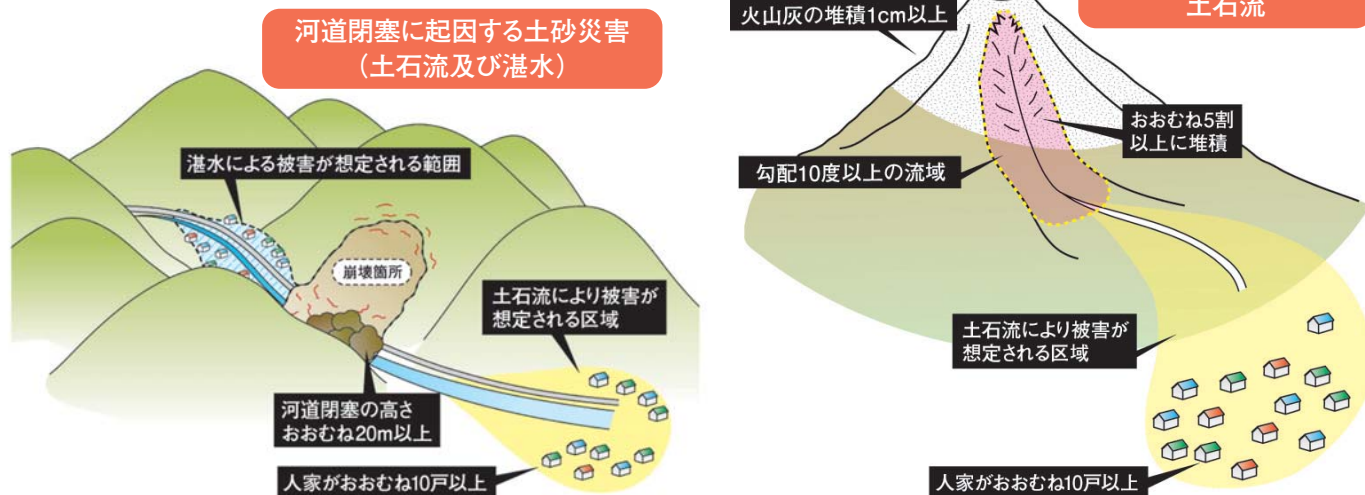


## 災害対策基本法に基づく市町村長による避難指示等

**【災害対策基本法第60条 抜粋】（市町村長の避難の指示等）**  
 災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において、人の生命又は身体を災害から保護し、その他災害の拡大を防止するため特に必要があると認めるときは、市町村長は、必要と認める地域の居住者、滞在者その他の者に対し、避難のための立退きを勧告し、及び急を要すると認めるときは、これらの者に対し、避難のための立退きを指示することができる。

## ■国土交通省が実施する「緊急調査」について

特に高度な技術を要する土砂災害『河道閉塞や火山噴火に起因する土石流』については国土交通省が実施します。



## ■新潟県上越市で発生した地滑り ～都道府県が行うべき緊急調査としては全国初の事例～

平成24年3月7日、新潟県上越市板倉区国川地内で幅150m、長さ500mの地滑りが発生し、新潟県は、土砂災害防止法第26条に基づき「緊急調査」に着手し、土砂災害が想定される範囲や時期等を示した「土砂災害緊急情報」を上越市長あてに通知しました。

この通知を受けた上越市長は、災害対策基本法第60条に基づき、土砂災害が想定される範囲に居住する住民に対し、避難勧告を発令しました。

平成24年度

# 「土砂災害防止に関する絵画・作文」 優秀作品の表彰

平成23年度に、土砂災害防止月間の一環である「土砂災害防止に関する絵画・作文」を募集したところ、静岡県内では、17件の応募がありました。県内における地方審査と国の中央審査の結果、4作品が入賞しました。

3月23日県庁で行われた表彰式では、ご家族の方々が見守る中、森山静岡県交通基盤部長より入賞された皆さんに表彰状が授与されました。



受賞者のみなさん

## ■栄えある受賞者のみなさん

賞	部門	学校名	学年	氏名
静岡県知事賞	作文	静岡市立藁科中学校	2年	望月 咲
静岡県交通基盤部長賞	絵画	小山町立須走中学校	1年	黒田 海音
全国治水砂防協会 静岡県支部長賞	絵画	浜松市立可美中学校	3年	杉山 一生
	絵画	小山町立北郷中学校	3年	渡邊 寛斗

※学校・学年は応募当時のものです。

## 静岡県知事賞〈作文の部〉

### 「身近にある危険」 静岡市立藁科中学校 2年 望月 咲さん

私の住んでいる峰山地区は、土砂災害の危険がある地域です。

私が住んでいるのは、蛇塚という場所で、私が小学校三年になる年の春に引っこしてきました。この峰山地区では、毎年十二月に地域での防災訓練があります。その防災訓練では、四つの町内ごとに集まり、用意された大きな地図に町内の危険なところを書きだします。

私は、小学校高学年くらいの時に、その防災訓練で、私の住んでいる家の場所が、地すべりの危険があるとこ

ろだと知りました。確かに、私の家の後ろには山や畑があり、結構急な斜面になっています。前にも聞いた事があるのですが、今回土砂災害防止の作文を書く事に決め、母に地すべりが起きたらこの家はどうなるの、と聞きました。すると、私の家のちょうど上あたりにある家も地すべりと一緒に流れてきて、この家はつぶれるだろうね、と言われました。もう何回も聞いていますが、それを聞くたびにそんなに危ない場所に住んでいるのか、とこわくなります。

また、私のおばが住んでいる家は、今まで大きな台風が来るたびに土砂崩れをしていたと聞きました。母が小さいころは、道が崩れる危険があったので、台風が来る時は少し離れた隣の家に避難していたらしいです。今は、隣の家に避難するということまではいきませんが、私たち家族が引っこしてきてからも何回か土砂崩れがあったので、この地域は本当に土砂災害の危険と隣合わせだと感じました。

今年に入ってからは、土砂災害の不安が強くなっています。三月十一日、三月十五日、八月一日の地震、台風六号など、家にいて地すべりしてくるのではないかと、とにかく不安でした。私の地域では、特に被害はありませんでした。しかし、ほかの地域、他県では土砂災害があったとニュースで見ることがありました。自分の家が地すべりの危険があるだけに、そういうニュースは人ごとではありません。ああ、いつかは私の家もこんなことになるのではないかと考えてしまいます。また、この地域はお年寄りの方が多く住んでいます。そのため、もし土砂災害が起きた場合、避難するのに時間がかかったり、避難が遅れ、土砂災害に巻き込まれてしまう人もでてきてしまうのではないかと、思います。

お年寄りの多い地域を、土砂災害からの被害を少しでも減らすには、特に危険がある場所には、人が住めないようにしたり、普段からお年寄りの人たちと話をするようにして、若い人たちがお年寄りを気づかう、というのがいいのではないかと思います。そもそも危険なところに住めないようにすれば、土砂災害に巻き込まれた、なんてことも減るだろうし、普段からお年寄りの状態をわかっていれば、すぐにその人のところに行って、手助けすることもできると思います。もし、本当に土砂災害が起こった場合、この地域の道路も崩れてしまい、孤立してしまうと思うので、誰かが巻き込まれてしまったら、レスキュー隊などが来るまでに時間がかかると思います。そうなった時を考えると、レスキュー隊を待つよりも、少しでも巻き込まれた人が早く助けられるように、地域の人たちで助け出そうとする方がいいのではないかと思います。だから、普段から地域の人たちと関わり合っていくことが大切なのではないかと、思いました。

### ～現在の蛇塚の状況について～

蛇塚は昭和60年3月27日に地すべり防止区域として指定され、昭和60年度から集水ボーリング工などの地すべり防止工事を行い、平成8年度に概成しました。

県では、地すべりによる被害を防止し、県民が安全に暮らせるよう対策工事を実施するとともに、住民の方が自ら土砂災害から身を守ることができるよう、「土砂災害がどこで、どのように起こるか」などの防災情報を伝え、いざという時の早めの避難などの呼び掛けを行っています。

## 静岡県交通基盤部長賞 〈絵画の部〉



小山町立須走中学校 1年 黒田 海音さん

## 全国治水砂防協会静岡県支部長賞 〈絵画の部〉



浜松市立可美中学校 3年 杉山 一生さん



小山町立北郷中学校 3年 渡邊 寛斗さん

# 砂防事業における協働の取り組み!!

## 砂防サポートプログラムの取り組み(静岡市丸子芹が谷町地区)

静岡市の「丸子芹が谷町地区」では、砂防事業の計画段階での意見交換や整備後の維持管理について、地域のみなさまとの協働に取り組んでいます。

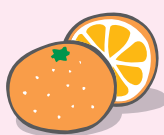
平成22年12月に「砂防サポートプログラム」の合意書を静岡土木事務所と締結し、県から草刈機や燃料等を支給させていただき、地域のみなさまとともに日常の施設点検や防災講習会(防災ハイキング)などを実施しています。

また、急傾斜地の擁壁の背後の斜面では、山腹の荒廃を防ぐよう「丸子芹が谷・防災里山みかん園」の取り組みも始まっています。

このような先進的な取り組みにより、静岡土木事務所は、県庁のひとり一改革運動「協働を推進しよう」改革賞に表彰されました。



砂防サポートプログラム調印式



防災ハイキングの様子



防災里山みかん園のみかん狩りの様子



## I N F O R M A T I O N

### 袋井市で地域防災指導員養成講座を開催

1月28日、29日、2月4日の3日間で、袋井市の主催、県の共催、富士常葉大学の協賛により地域防災指導員養成講座が袋井市内で開催されました。

この講座は、日頃の防災対策や災害発生時の応急対策など地域の防災対策指導者となるための知識(防災士の資格取得を目標としている)を学ぶもので、自主防災会や消防団、防災ボランティアなどの地域防災指導者約140人が参加されました。

1月29日の講座では、松本砂防課長により風水害対策と題し、土砂災害警戒情報や土砂災害防止法などについての講義が行なわれました。



松本砂防課長の講義の様子

## 静岡県砂防ボランティア協会総会及び研修会が開催される

1月31日、静岡県砂防ボランティア協会の総会が静岡市内で開催されました。

総会では平成24年度の活動計画として、大内グリーンベルト作業会（春の県民森づくり大作戦）や土砂災害に対する全国防災訓練、急傾斜地崩壊危険区域の安全パトロールなど砂防事業に関連した行事への参加などが決定されました。また、役員改選が行われ、新たに会長に山崎氏、副会長に本橋氏が選任されました。

総会后、松本砂防課長により「最近の砂防を取り巻く状況について」と題して研修が行われました。



総会の様子

## 「富士山の日」に砂防関係のイベントが開催される



イベントの様子

2月23日の「富士山の日」に、富士宮市で国土交通省富士砂防事務所と県砂防課共同の関連イベントを開催したところ、富士宮市内の小学校関係や近隣のみなさん約200名が参加されました。10m×10m程度の大きさの富士山の赤色立体図を広げさせていただき、多くの子供たちに富士山の大きさや地形を学んでいただきました。また、富士山の大量崩れ対策や火山噴火に備えた防災対策、近年の土砂災害への対応等のパネルを展示し、多くの方に興味深く見ていただきました。

## 全国治水砂防協会各支部事務局員会議が開催される

3月14日、全国治水砂防協会各支部事務局員会議が、砂防会館で開催されました。

岡本理事長による開会の挨拶の後、原常任参与より当協会の活動報告や土砂災害に対する住民の安全確保に関するアンケート結果などのお話がありました。

その後、国土交通省砂防部の栗原砂防計画調整官より「砂防行政に関する最近の話題」と題し、平成23年に発生した台風9、12号による被災状況や土砂災害が電力の安定供給に与える影響などの講演がありました。

昨年の3.11の東日本大震災後、国民の自然災害に対する関心が非常に高まっているというお話があり、今年は自然災害による被害のない一年となるよう協会の啓発活動により一層力をいれていかなければならないと感じました。



岡本理事長の挨拶

## 砂防及び地すべり講習会が開催される



講習会の様子

3月15・16日に、東京都の砂防会館別館で「第52回砂防及び地すべり防止講習会」が、全国の砂防関係担当者を対象に開催されました。

講習会に先立ち行われた赤木賞授与式では、砂防行政の発展及び砂防技術の向上に多大な功績があった方々に、各賞が授与されました。

講習会では、国土館大学北教授の「学校教育における防災教育」の特別講演をはじめ、南砂防部長の「これからの砂防」、和歌山県田辺市の真砂市長の「平成23年災害への対応と復旧復興に向けた取り組み」など、砂防全般におよぶ幅広い講演がありました。また、広島県福山市及び新潟県妙高市より歴史的砂防施設と地域づくりに関する事例紹介がありました。

# 募 集 コ ー ナ ー

## 土砂災害防止に関する絵画・ポスター・作文の募集

今年度も土砂災害の恐ろしさや土砂災害防止の重要性を伝えるため、絵画・ポスター・作文を募集します。募集要領については、各小中学校へ送付しておりますが、下記でもご覧いただけます。

- 【募集対象】 小中学生                      【応募期間】 6月1日～9月15日  
 【応募方法】 作品には応募者の学校名(ふりがな)、学年、氏名(ふりがな)、を明記して下さい。  
 【応募先】 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号  
 静岡県交通基盤部砂防課 土砂災害対策班  
 TEL054-221-3044 FAX054-221-3564



詳細は、砂防課ホームページからご覧いただけます。  
<http://www.pref.shizuoka.jp/kensetsu/ke-350/index.html>

## 第5回 親子で大谷崩れの森づくり

日本三大崩れの一つで大谷崩れ。今から300年ほど前の宝永地震によって崩壊したといわれています。本来の自然を取り戻すよう、今なお様々な工夫によって緑化が行われています。今回は、この大谷崩れに皆さんの手で植樹し、自然・山・水にふれて「いのちの大切さ」を学ぶ体験への参加をお待ちしております。

- 【募集人員】 小中学生とその保護者20組程度                      【日 時】 平成24年5月12日(土) 9:00～16:00  
 【参加費】 無料    【集 合】 静岡駅北口 8:45  
 【問 合 せ】 いのちの森づくり静岡少年団を支援する会 TEL054-246-7767

## 土木事務所企画係砂防担当者の紹介

県砂防課では、出前講座及び講習会を随時受付けております。

事務所	企画TEL・FAX	担当者
下 田	TEL:(0558)24-2112 FAX:(0558)24-2123	鈴木智美
熱 海	TEL:(0557)82-9171 FAX:(0557)82-9110	鈴木一宏
沼 津	TEL:(055)920-2211 FAX:(055)922-6684	大野正敏
富 士	TEL:(0545)65-2794 FAX:(0545)65-2270	外木崇之

事務所	企画TEL・FAX	担当者
静 岡	TEL:(054)286-9321 FAX:(054)286-9375	又平 学
島 田	TEL:(0547)37-5272 FAX:(0547)37-6183	山本雅朗
袋 井	TEL:(0538)42-3216 FAX:(0538)42-1782	小沼佳記
浜 松	TEL:(053)458-7266 FAX:(053)458-7193	渥美晃岳



【表紙写真】  
**八重桜の咲く頃**  
 〈撮影地:富士宮市上井出〉  
 松下 芳和さん(静岡県浜松市)  
 ※砂防協会では表紙に掲載する静岡県内の写真を募集しています。皆様のご協力をお願い申し上げます。詳しくは、下記までお問い合わせ下さい。

**編 集 ・ 後 ・ 記** 平成23年度は県内でも多くの土砂災害が発生し、台風15号では1名の方が亡くられるという悲しい被害がありました。尊い命を一瞬で奪われてしまった災害に改めて土砂災害の恐ろしさを痛感し、砂防事業の重要性を再確認しました。  
 平成24年度も土砂災害防止に対する関係各位の皆様意識の向上を図るための広報・啓発活動として、よりよい誌面づくりに努めてまいりたいと思います。  
 本年度も砂防だよりのご愛読をよろしくお願い致します。

砂防だよりは砂防課ホームページでご覧いただけます。 <http://www.pref.shizuoka.jp/kensetsu/ke-350/index.html>



第177号 発行日：平成24年4月15日  
 編集・発行：全国治水砂防協会 静岡県支部  
 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 静岡県交通基盤部河川砂防局砂防課内  
 TEL(054)221-3044 FAX(054)221-3564 E-mail : sabo@pref.shizuoka.lg.jp